

令和5年度

福井学



福井学基礎講座の受講生を対象に、歴史に特化したカリキュラムで、福井に関連する人物や出来事に触れながら、1年間を通じて継続的な学びを深める講座です。

歴史講座



第1回

福井文化遺産 「睦月神事」について

- ・舞が主体の「田楽」と稲作の様子を歌や言葉で掛け合う「田遊び」で豊作を願う
- ・4年に一度しか開催されない

・地元の特産品が採れる事のない様、わが国の伝統品が伝承される事の大事さ、重要性を考えたされました。

・福井市に睦月神事という伝統的慣習があることを初めて知った。今後も続けていきたい。

第2回～第4回

柴田勝家・お市の方 亡き後の浅井三姉妹

- ・茶々、初、江にスポットをあて、戦国時代の女性たちの激動の人生について

・信長、秀吉、家康の戦場を舞台の「女」の裏のつらさを聞いて良かった。歴史のおもしろさを再発見しました。

・「どうする家康」でのつながりもあり、よかったです。知らなかった史実を知れてよかったです。

第5回～第6回 福井の武将

大谷 吉継 結城 秀康

- ・義理人情に厚かった大谷吉継
- ・芝原用水の開発をさせた結城秀康

・福井中からの大谷吉継についての知識がもて入るまで良かった。

・福井藩成立の歴史が年代別に整理され、結城から松平への継承がよく理解できた。

第7回～第8回 福井藩士

橋本 左内 三岡 石五郎

- ・独学でドイツ語と英語を学んだ橋本左内
- ・1871年に東京府知事に就任した三岡石五郎

・橋本左内は25ヶ月という短い人生の中、立派なことを多く成し遂げていた。

・三岡石五郎の伝説が少し理解できた。

・歴史の教科書にない内容を都度、聞くことができ有難かったです。



中央公民館

福井学文学講座

令和5年度 福井学文学講座 (俳句編)

年間カリキュラム

回	開催日	学習内容	担当テーマ	参加者
1	6月7日(水) 14:00-15:30	-俳句の二つの作り方 -俳句はどのように取り合わせ -俳句作り体験		32名
2	7月12日(水) 14:00-15:30	-取り合わせのいろいろ -俳句と俳句学 -句法体験	身の回りの物 (夏)	27名
3	8月2日(水) 14:00-15:30	-季節と俳句 -俳句で大切な三つのこと -グループ句会	夏のおでかけ (夏)	26名
4	9月6日(水) 14:00-15:30	-俳句で大切な三つのこと -グループ句会	秋の語り (秋)	22名
5	10月4日(水) 14:00-15:30	-いろいろな表現技法 -俳句で大切な三つのこと -グループ句会	コスモス 小鳥来る (秋)	22名
6	11月8日(水) 14:00-15:45	【校外学習】 -俳句体験 養浩館庭園訪問		21名
7	12月6日(水) 14:00-15:30	-今年度の振り返り -これから俳句を続けていくために -句会	クリスマス (冬)	24名

令和5年度福井学事業

福井学文学講座 (俳句編)

俳句作りの初めの一歩

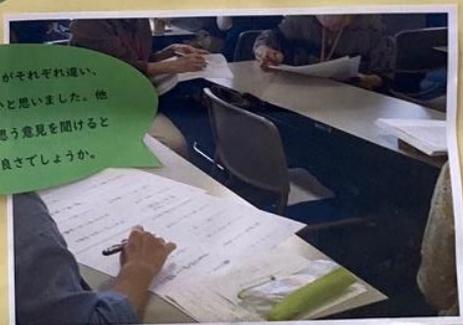
仲間と一緒に
福井の自然の豊かさと日本橋の美しさ
感じながら俳句を作ってみよう

全7回 月1回(6月~12月)水曜開催
とき 6/7、7/12、8/2、9/6、10/4、11/8、12/6
時間 14:00-15:30
ところ アオッサ6階 研修室601BC
対象 福井市内在住または在勤で俳句初心者の方
定員 20名(抽選) 参加費 無料



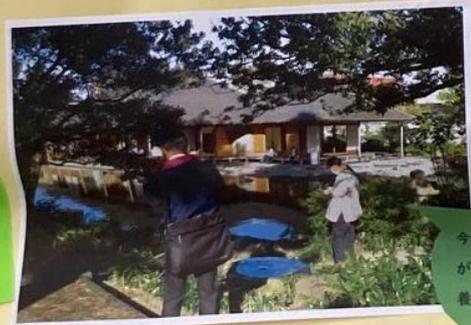
俳句作りの初めの一歩から学びます

今迄は何もわからず作って
いましたが、2つの作り方が
とても参考になりました。



グループに分かれて句会を行います

皆さんの選ぶ句がそれぞれ違い、
その違いが良いと思いました。他
の人が良いと思う意見を聞けると
ところが句会の良さでしょうか。



養浩館庭園にて秋の吟行体験

今までにも来たことありましたが、じっくり見て感じて、一番
養浩館の良さを感じました。

